

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 5 部門第 1 区分
 【発行日】平成 23 年 3 月 10 日 (2011.3.10)

【公開番号】特開 2009-191679 (P2009-191679A)
 【公開日】平成 21 年 8 月 27 日 (2009.8.27)
 【年通号数】公開・登録公報 2009-034
 【出願番号】特願 2008-31630 (P2008-31630)
 【国際特許分類】

F 0 1 M 1/08 (2006.01)

F 0 1 P 3/08 (2006.01)

【F I】

F 0 1 M 1/08 B

F 0 1 P 3/08 D

【手続補正書】
 【提出日】平成 23 年 1 月 25 日 (2011.1.25)

【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】

【請求項 1】

加圧オイル供給源から供給される前記加圧オイルを外部に供給するためのオイルジェット装置において、

内部に所定方向に伸びる空間を形成する側壁を有する弁胴と、

前記弁胴の前記空間に前記側壁に沿って前記所定方向へ移動可能に收容され、前記所定方向への移動によって、前記オイル供給源から前記外部への前記加圧オイルの供給を調整する弁部材とを有し、

前記弁胴は、

前記所定方向の一端側に設けられ、前記加圧オイル供給源から前記空間内に加圧オイルが供給される供給孔が形成された供給孔部と、

前記所定方向の一端側の側壁に設けられ、前記空間内から前記外部に前記加圧オイルを排出させる排出孔が形成された排出孔部と、

前記他端側近傍において前記排出孔部に接続され、前記加圧オイルを前記外部の所定の目標位置に供給するためのノズルとを有し、

前記排出孔部の排出孔は、前記側壁の壁厚内において、前記所定方向の他端側に伸びて形成され、

前記ノズルの最も前記他端側の面は、前記弁胴の前記他端側の面の近傍にある
 オイルジェット装置。

【請求項 2】

前記排出孔は、前記側壁の壁厚内を直線状に伸びて形成されている
 請求項 1 に記載のオイルジェット装置。

【請求項 3】

前記排出孔は、前記側壁の外側面まで伸びて形成されている
 請求項 2 に記載のオイルジェット装置。

【請求項 4】

前記弁部材は、プランジャである
 請求項 1 乃至請求項 3 のいずれか一項に記載のオイルジェット装置。